**トライアル原稿**

次の和文をフランス語に翻訳してください。

訳文は、ワード版とPDF版（計2ファイル）を、メール添付にて提出してください。

提出するファイルには訳文のみ(ここより訳文対象)を記載し、会社名等訳文以外の語句はヘッダー、フッター部分も含め一切記載しないでください。

提出期間　2022年11月4日 （金） ～ 11月11日 （金） 17：00

提出先　　AOTS事業統括グループ（担当：西山）

mailto: kentou-koubo-ca@aots.jp

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*(ここより訳文対象)\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

メタバースのデメリット、注意点

メタバースの革新性は高く、今後ますますメタバースは広がっていく可能性があります。

一方で、解消する必要があるデメリットや注意点はまだ残されています。そこでここからは、メタバースのデメリットと注意点を以下3つ解説します。

VRの準備が面倒

VRを活用するメタバースの場合、VRの準備が面倒という声が上がっています。

特にZ世代からは、わざわざメタバース上で交流をする必要性が不明だという声も上がっており、普段のオンライン会議とメタバース会議の棲み分けを明確にする必要がありそうです。

メタバース空間への依存

メタバース空間に依存する可能性があるのもデメリットです。メタバースは没入感が高いため、「一度その空間にハマってしまうとなかなか抜け出せない」という指摘もされています。

常にメタバースに入り込み、どちらが現実かわからなくなってしまわないよう注意が必要です。

ウォレットの脆弱性

ウォレットの脆弱性についても注意する必要があります。OpenSeaを通してNFTを購入する際や、ゲーム内での仮想通貨を使用する際は、現在「ウォレット」と呼ばれる仮想の財布を使う必要があります。

ただし、今までにウォレットはハッキングの対象となったことがあり、事実仮想通貨を盗まれてしまった事件も過去発生しています。

利用者の注意不足が問題のケースもありますが、中には適切に使用していたのにもかかわらずウォレットの中身が盗まれてしまったこともあるため、よりセキュリティに留意したウォレットのバージョンアップが必要になるかもしれません。

以上